

基督教学研究

第 36 号

論文

人であるかぎり人を愛する

——偽クレメンス文書「講話」における

フィランソロピア論——……………土井健司 1

西谷啓治とパウル・ティリツヒの歴史理解

——「空」と「カイロス」——……………鬼頭葉子 25

研究

ガダマーとブルトマン

——解釈学的構造を軸にして——……………岡田勇督 53

カントの宗教哲学における倫理的公共同体と

義務としての最高善の促進

——宗教哲学から社会哲学への移行とその問題——……………南翔一朝 67

前期P・ティリツヒにおける「突破」について……………平出貴大 81

翻訳理論からの訳語論争考察

——ナイタの動的等価理論の場合——……………金香花 93

R・R・リュースラーのフェミニスト神学における

マリアをめぐる考察……………張旋 109

彙報

彙報

A. 二〇一六年度キリスト教学専修講義題目

芦名定道 教授

系共通講義…

特殊講義…

「キリスト教学講義A・B」
「キリスト教思想の新しい展開——自然・環境・経済・聖書——(5)、キリスト教思想と宗教哲学(1)——「哲学と神学」の歴史的概要——」

特殊講義A・B…「キリスト教思想研究入門…現代キリスト教思想史——弁証法神学から1960年代(前期)、ポストモダン(1970年代以降)のキリスト教思想(後期)」

演習…
「日本・アジアのキリスト教——無教会キリスト教の系譜(5)(6)——」

演習(前期)…「キリスト教思想の基礎文献を読む」

(Paul Tillich, *Fruehe Vorlesungen im Exil* (1934-1935))

演習(後期)…「新約聖書とその思想——パウロ研究

演習…

講読…

(4)——

「キリスト教思想の諸問題」(大学院生の研究発表)

「キリスト教思想基礎文献を読む」:
シュライアマハー『宗教論』(前期)、
Dieter T. Hessel and Rosemary Radford Ruether (eds.), *Christianity and Ecology* (後期)」

武藤慎一 講師

特殊講義(後期)…「古代キリスト教思想史——アンティオキア学派を中心として」

安酸敏眞 講師

特殊講義(集中)…「十九世紀ドイツの「学問的神学」の伝統とわが国の「キリスト教学」の理念」

須藤英幸 講師・南翔一朗 講師

演習(前期)…「宗教改革演習」

河崎 靖 講師(後期)

演習…「ボンヘッフラーのテキストを原典で読む」

手島 勲矢 講師

語学…「古典ヘブライ語初級・中級文法」

B. 二〇一六年度論文題目 (二〇一七年三月)

卒業論文

立川 瑛世 「旧約聖書における動物の支配とは何か」

修士論文

橘川 玲奈 「ロックの宗教寛容論」

渡邊 蘭子 「アウグスティヌスにおける現世の恩恵——ローマ書7章後半の解釈をめぐって——」

波勢 邦生 「賀川豊彦の死後生観」

張 舒青 「反キリスト教運動に対する中国キリスト者の回答——月刊『生命』を中心に——」

C. 二〇一六年度研究発表会

第十六回研究発表会

二〇一六年七月九日 (土)、京都大学文学部・第七講義室

谷塚 巖 「キルケゴールにおけるキリスト教思想の再考——「同時性」概念の諸問題——」

鬼頭 葉子 「キリスト教と動物倫理——動物は搾取対象か隣人か?——」

第十七回研究発表会

二〇一六年十二月十日 (土)、京都大学文学部・第七講義室

張 旋 「R・R・リューサーのフェミニスト神学におけるマリアをめぐる考察」

南裕 貴子 「伝道の神学」と伝道活動——ヴァルター・

森川 甫

フライタークを手掛かりに——
「カルヴァン『共観福音書註解』における贖い主イエス・キリスト——「カルヴァンはカルヴィニストか?」に関連して——」

京都大学基督教学会規約

- 一、本会は京都大学基督教学会と称し、事務局を京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科キリスト教学研究室に置く。
- 二、本会は基督教学研究の進展を目的とする。
- 三、本会は前条の目的を達成するために以下の事業を行う。
 - (一) 研究集会、講演会などの開催
 - (二) 学会誌『基督教学研究』の発行
 - (三) 内外の研究機関及び研究者との相互交流
 - (四) その他の必要な事業
- 四、本会は基督教学の研究に従事する者、もしくは本会の趣旨に賛同する者をもつて構成する。
 - (一) 一般会員
 - (二) 学生会員 大学院学生及びこれに準ずる者。
 - (三) 会友 本会の趣旨に賛同するもので、研究集会での発表の機会と学会誌の配布を受けることができる。会友希望者は、委員会の承認により会友となることができる。一年以上会友であった者で、会員になることを希望する者は、会員二名の推薦により委員会の議を経て、総会で承認を受けるものとする。
- 五、本会の経費は、会費、寄付金、その他の収入をもつてこれ

に充てる。
会費として、会員は年五千円、会友は年三千円を納めるものとする。

六、本会の運営のために次の委員を置く。

- (一) 代表者 (一名)
- (二) 委員 (若十名)
- (三) 監事 (一名)

七、本会は毎年総会を開き、会計及び一般報告を行い、必要事項を協議する。

八、本規約は運営委員会の発議に基づき、総会において変更することができる。

附則

本規約は一九九八年十二月施行、二〇〇八年七月改訂。

運営委員会

- 代表者…宮庄哲夫
委員…片柳榮一、勝村弘也、芦名定道、武藤慎一、
岩野祐介
監事…笠井惠二

執筆 者

土井健司	関西学院大学教授
鬼頭葉子	長野工業高等専門学校准教授
南翔一朗	京都大学非常勤講師
岡田勇督	京都大学大学院文学研究科後期課程
平出貴大	京都大学大学院文学研究科後期課程
金香花	京都大学大学院文学研究科後期課程
張旋	京都大学大学院文学研究科後期課程

『基督教学研究』投稿規定

- 一、寄稿者は本学会員にかぎる。
- 二、内容は未発表の学術論文であること。採否ならびに掲載の時期は、査読委員による査読の報告に基づき、編集委員会が決定する。
- 三、寄稿原稿は、論文については四〇〇字詰原稿用紙四〇〜五〇枚（註・図表などを含む）相当、研究については三〇枚相当とする。
- 四、寄稿原稿の執筆細目および査読審査規定については、別途、原稿執筆要項等の内規にて定めることとする。
- 五、寄稿原稿には、欧文タイトル、執筆者欧文氏名を付記すること。
- 六、原稿が採用された場合、執筆者には抜刷三〇部を贈呈する。

（本規定は二〇〇〇年十二月十六日から施行する）

第三十六号編集実務委員会

宮 庄 哲 夫
片 柳 榮 一
勝 村 弘 也
芦 名 定 道
武 藤 慎 一
岩 野 祐 介

二〇一七年三月二十一日印刷
二〇一七年三月三十一日発行

定価一五〇〇円

発行者

京都大学基督教学会
京都市左京区吉田本町
京都大学大学院文学研究科
キリスト教学研究室内

発行人

宮 庄 哲 夫

発売元

(株)一麦出版社
札幌市南区北ノ沢3丁目4-10

印刷所

(株)アイワード

本誌の御註文は、最寄のキリスト教書店、
もしくは、右記、京都大学基督教学会（振
替〇一〇三〇一五―七二〇七）へ、定価一
五〇〇円（送料当方負担）を添えてお申込
みください。

JOURNAL
OF
CHRISTIAN STUDIES
KIRISUTOKYOGAKU KENKYU

Vol. 36

3, 2017

Contents

- To love all humanbeings as they are human*
— *The theory of philanthropia*
in the Clementine Homilies — DOI Kenji
- Historical Understanding in Keiji Nishitani and Paul Tillich:*
“sūnyatā” and “Kairos” KITO Yoko
- Gadamar and Bultmann:*
Comparative Analysis of the Hermeneutical Structures
..... OKADA Yusuke
- The ethical commonwealth and promotion of the highest good*
as a duty in Kant’s religious philosophy
— *The transition from religious philosophy to social*
philosophy and its problem — MINAMI Shoichiro
- The Concept of Breakthrough in the early Paul Tillich’s Thought*
..... HIRAIDE Takahiro
- A study of the term question from translation theory*
in Nida’s dynamic equivalence theory..... JIN Xianghua
- An Examination of Mary in the Feminist Theology*
of Rosemary Radford Ruether..... ZHANG Xuan

THE SOCIETY OF CHRISTIAN STUDIES
KYOTO UNIVERSITY

Kyoto Japan